

『超越漢方勉強会』

●日時：7月7日(日) 11:00～16:30

●会場：梅田阪急ビルオフィスタワー26F 会議室1, 2

〒530-0017 大阪市北区角田町8番1号 電話番号:06-6367-5225

10:50～11:00 クラシ工薬品株式会社 製品紹介

【開会の辞】時代と世代を超越した漢方医学勉強会 代表世話人 西田 慎二先生

【特別講演1】11:00～12:00

座長：医療法人社団 岐黄会 西本クリニック 西本 隆 先生

一般財団法人 大阪漢方医学振興財団 中本 かよ 先生

『我々の見ている傷寒論とはなにものなのか』

医療法人瑞祥会 高知中央クリニック 院長

東邦大学医療センター 大森病院 東洋医学科 客員講師

公益財団法人研医会 研究員 松岡 尚則 先生

ランチオンディベート 12:00～12:40

【一般演題】12:40～15:00

座長：一般財団法人 高雄病院 田川 直洋 先生

演題Ⅰ.『慢性の皮膚疾患に対する

エキス製剤桂枝茯苓丸加薏苡仁の効果』

阪神漢方研究所附属クリニック 藤田 昌弘 先生

座長：大阪大学大学院医学系研究科 先進融合医学共同研究講座 萩原 圭祐 先生

演題Ⅱ.『王旭高治肝三十法を軸に漢方鍼灸治療を考える』

タケモトクリニック 竹本 喜典 先生

【特別講演2】15:00～16:00

座長：にしだクリニック 西田 慎二 先生

『経絡腹診の臨床～婦人科疾患を例に』

漢方医療 頼クリニック 頼 建守 先生

ディスカッション 16:00～16:20

時代と世代を超越した漢方医学勉強会

代表世話人 西田 慎二

世話人 西本 隆

中本 かよ

萩原 圭祐

田川 直洋

会費：1,000円

共催：時代と世代を超越した漢方医学勉強会 / クラシ工薬品株式会社

後援：日本中医学会

お問い合わせ先：クラシ工薬品(株) 神戸営業所 078-241-0231

当日お問い合わせ先：板谷 080-3473-2026

特別講演 1.

『我々の見ている傷寒論とはなにものなのか』松岡 尚則 先生

一般に東洋医学では『傷寒論』は重要視されている。しかしながら、『傷寒論』と言われる本や処方がどのようなものであるかについて、普段の臨床ではあまり考えていないと思われる。この発表では、「今、我々が見ている『傷寒論』とはどのようなものか」、また、「近年の出土文献からの傷寒論処方について」の考察を行う。

特別講演 2.

『経絡腹診の臨床～婦人科疾患を例に』 頼 建守先生

「胸脇苦満、心下痞鞭、中脘圧痛、腹直筋攣急・拘急、瘀血圧痛点（S状結腸部圧痛、回盲部圧痛、少腹急結）、小腹不仁、胃内停水」など、昭和～平成時代に普遍に施行された腹診では、圧痛「点」から方剤を選択する。この圧痛「点」からの方剤選択は抽象すぎて、患者さんの病態分析には活用しにくいので、何かもっと立体的に「線」や「面」に広げて病態を分析して方剤選択できないか、と十数年間考えたあげく、日々の臨床実践と工夫した結果、現在自分の臨床に用いている「経絡腹診」にたどり着いた。発表では、実例を用い、この「経絡腹診」に基づいた投薬で体調改善のみられた婦人科症例を提示し、その有用性を示したい。

参加お申し込みは、以下ご記入頂き、FAX送信もしくは担当MRにお渡しくださいませ。

クラシ工薬品関西第二医薬支店：

FAX：078-241-0230

※ご記入頂きました情報は、今後の学術集会開催の参考と、先生方へ当社医薬品に関する適正使用情報の提供のために利用させて頂くことがございます。それ以外の目的には使用致しません。

7月7日(日) 超越漢方勉強会 参加申込み

ご所属	；	
ご芳名	；	
ご連絡先	；	